

広報

高千穂

2
2026
No.713

全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール
第1部 自由振付曲小学生部門
🏆第3位 岩戸小学校3年生
【岩戸3の1チャレンジャーズ】



[27分25秒頃から]



地域おこし協力隊の そっちゃん! 高千穂

高千穂未成線遺構の観光活用に向けて

企画観光課の地域おこし協力隊、倉戸ルカです。

活動も2年目になりまして、高千穂未成線遺構の観光活用を目指して、日々の活動を頑張っています。

高千穂町内には、計画や工事が行われつつも鉄道として開通しなかった旧国鉄高千穂線の未成線区間があります。

その痕跡を探して歩くと、三田井から下野、上野、田原に点在する形で遺構が残っています。未成線歩きには、宝探しや探検ごっこに似た面白さがあります。

まずは未成線の魅力を町内の皆さまにお伝えたくて、9月に高千穂町コミュニティセンターで未成線の写真資料展を開催しました。予想を超えるたくさんの方々に足を運んでいただきました。ありがとうございました。こういった町内での展示も継続して開催できたらと考えておりますので、興味を持っていただいた方は次の機会にぜひ観覧に来てみてください。

MRT宮崎放送「おしえて!みやざき」のコーナーで町内の遺構をテレビ取材していただく機会にも恵まれ、少しずつですが未成線の魅力を発信できているのかなと思います。

これからも、しっかり高千穂町をアピールしていきます!



町の公式SNSに投稿した動画



倉戸 ルカ
Kurato Ruka

兵庫県出身。令和6年6月に着任。企画観光課所属。高千穂アドベンチャーツーリズム協議会で体験型アウトドアプログラムを提供。趣味は川を見てまわる。特技はパドルスポーツ全般。

五穀豊穡を祈願 高千穂神社で猪々掛祭を斎行

1月21日、高千穂神社で猪々掛祭が行われました。この祭りは、かつてこの地で暴れまわっていた「鬼八」を三毛入野命が退治したとされる伝説に由来する古神事で、毎年、旧暦12月3日に行われています。神事の中で執り行われる「笹振り神楽」は、高千穂神楽の原形のひとつともいわれており、供えられた猪の前に、笹を左右に振りながら「鬼八眠らせ歌」を歌い奉納しました。



大切な財産を守る 高千穂神社で合同防火訓練

1月26日、高千穂神社で文化防火デーによる防火訓練が行われました。訓練には、神社職員と西臼杵消防本部、町消防団が参加。火災を発見した職員が消防署に通報。逃げ遅れやけが人の確認、参拝者の誘導を行いました。また、国指定重要有形文化財の「鉄道の狛（こま）犬」に見立てた箱を持ち出すなど、実際の火災に備え、消防署員や消防団員とともに手順を確認しました。



2023WBC「侍ジャパン」に帯同 佐々木さはらさんによる講演

1月16日、九州医療科学大学（延岡市）講師の佐々木さはらさんを迎え、「正しいケガの予防法—アスレティックトレーナーの立場から—」と題し、子育て講演会（主催：町PTA連絡協議会ほか）が行われました。ケガの予防法として、身体の正しい動きや使い方を知ることの重要性について解説。また、身体の状態を理解し、原因を特定した上で解決に導くなど順序の大切さなどについて話しました。



野球を通じた地域交流や競技の普及 梅田学園野球部による野球教室

1月17日と24日の両日、町総合公園野球場と町武道館で、社団法人梅田学園硬式野球部（高千穂高校野球部OB会主催）による野球教室が行われました。いずれの日も、午前中に中学生、午後に小学生を対象に開催。ダッシュやジャンプ、キャッチボールなどで体を温めた後、ポジション別のノックやミニゲームをするなど、選手の大きな掛け声や華麗なプレーに負けじと競いながらも楽しみました。



高千穂検定初級合格

高千穂観光子ども博士に認定

(社)高千穂観光協会(竹尾通洋会長)が実施する「高千穂検定の初級に合格した右戸小学校3年生18人と高千穂小学校4年生56人が「高千穂観光子ども博士」に認定されました。

認定式は、竹尾会長がそれぞれの学校を訪問。右戸小では竹尾維悦さんと甲斐雅裕さん、高千穂小では興柏葵季さんと田崎成悟さんに「初級合格証書」「高千穂観光子ども博士認定証」「記念品」を手渡しました。

高千穂検定は、観光に携わる方や地域の方が、高千穂に残る神話や文化・観光施設などの知識を深め、町の魅力を伝えることができる人材育成を目的として、2008年から実施。小学3年生から小学6年生までが受検できる初級については、一昨年度から要望のある学校で出前形式として実施しており、今回はこの2校において行われ、受検者全員が合格しました。



高千穂町さんさんクラブ連合会作品展表彰

高千穂町老人福祉館で、高千穂町さんさんクラブ(町さんさんクラブ連合会)安在宗宣会長が作品展の表彰が行われました。作品は、11月22日から24日まで開催された「たちほハートフル作品展」に出品された中から審査。各賞に選ばれた個人団体に賞状と記念品が手渡されました。

各賞の受賞者は次の通りです。

★町長賞

- 甲斐操 (下組福寿会)
- 甲斐シノブ (町区おがたま会)
- 窪田登美子 (下押方神都会)
- あいそめクラブ
- 日高すみえ (上田原白寿会)

★教育長賞

- 佐藤トヨ (町区おがたま会)
- 佐藤恵子 (下永の内あけぼの会)
- 工藤イク子 (玄武さんさんクラブ)

★社会福祉協議会長賞

- 安在意気 (三田井北喜久寿会)
- 佐藤勲 (上田原白寿会)
- 上押方寿会

★さんさんクラブ連合会長賞

- 上押方寿会
- さんさんクラブ上野
- 戸高たつ子 (浅ヶ部緑寿会)

※敬称略

「食と農」壁新聞コンクール

高千穂町長賞受賞

「食と農」壁新聞コンクール「みやざきの食と農を考える県民会議西臼杵支部」において、高千穂小学校6年の甲斐涼羽さん、甲斐壮真さん、佐藤壮馬さんが作成した「高千穂町のランキンユラス」が高千穂町長賞を受賞しました。

佐藤さんは「町でランキンユラスが有名なので、みんなと話合って調べようと思った。選ばれると思っていたいなかったのが嬉しい。もらったランキンユラスは家に飾ろうと思う」と感想を述べました。



宮崎日日新聞農業技術賞

団体 水稲部門受賞

徳別当棚田受託組合(佐藤公也代表・押方が、第68回宮崎日日新聞農業技術賞団体水稲部門を受賞しました。

「日本の棚田百選」に認定された徳別当地区は、高齢化や担い手の減少などによる棚田の荒廃危機に対応するため、共同機械の導入による負担軽減、耕作放棄地や鳥獣害の対策をはじめ、地域文化の継承のため、集落出身者の家族との田植えや稲刈り交流など、さまざまな活動により棚田保全に尽力しています。



(公財)宮崎県スポーツ協会

スポーツ優秀賞・指導者賞表彰

国内外トップレベルの大会で優秀な成績を収めた選手に贈られる公益財団法人宮崎県スポーツ協会日隈俊郎会長のスポーツ優秀賞を高千穂相撲クラブの堀瑠璃華さん(高千穂小6年)が受賞。また、堀慎太郎さんが、同指導者賞を受賞し、親子で3年連続の受賞となりました。

瑠璃華さんは、全国女子と全日本小学生女子の2冠を達成。慎太郎さんはその指導者としての功績が認められ表彰されました。



全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール 第3位

岩戸小学校の3年生岩戸3年チャレンジャーズが、「第13回全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール」自由振付曲小学生部門において、第3位を受賞しました。

甲斐蒼大さんは「楽しくてうきうきした。賞をもらうことができうれしかった」。甲斐玲哉さんは「動きを揃えることが難しかったけど、全員で力を合わせ踊れた」。佐藤永舵さんは「休み時間や家でも練習をした。みんなで3位をとれうれしかった」と話しました。



中央公民館では、町民の皆さまの教養の向上、健康の増進、生活文化の振興などを目的に『公民館講座』を開設し、生涯学習を推進しています。今回は、今年度開催しました公民館講座の取組をご紹介します！

前期講座			後期講座		
講座名	講師	回数	講座名	講師	回数
クラフトバンド教室	田原 智恵子さん	4	リース教室	三澤 理子さん	2
山野草教室	興梠 幸男さん	1	健康麻雀教室	興梠 高彦さん	3
健康太極拳教室	飯干 キク子さん	4	健康太極拳教室	飯干 キク子さん	3
健康麻雀教室	興梠 高彦さん	4	クラフトバンド教室	田原 智恵子さん	3
ヨガ教室	児玉 愛里さん	3	生け花教室	吉塚 敬子さん	1
料理教室	坂本 佐代美さん	4	竹細工教室	小川 鉄平さん	3
里歩き教室	南條 良夫さん	3	ヨガ教室	児玉 愛里さん	3
ハンドメイド教室	下鶴 エミさん	4	里歩き教室	南條 良夫さん	3
ガーデニング教室	甲斐 ヨシ子さん	2	ハンドメイド教室	下鶴 エミさん	3
防災教室	甲斐 敬夫さん	1	手芸教室	佐藤 淳子さん	3
			お菓子教室	佐藤 なな絵さん	1
			パン教室	佐藤 ゆいさん	2
			文化財を知ろう教室	安在 一夫さん 興梠 幸男さん	3

今年度は全23講座を開設し、延べ305人の方が受講しました。参加された皆さんが講座を楽しまれるなかで生き生きとされている姿がありました！
来年度も多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



ハンドメイド教室



防災教室



パン教室



お菓子教室



ガーデニング教室



料理教室



生け花教室



健康麻雀教室

▶令和8年度の前期講座の案内は、町広報4月号でお知らせします。
▶公民館講座の講師募集!! 仕事や趣味で培った知識や技術など、町民活動で活かしてみませんか!? 興味のある方は、中央公民館 ☎72-7219 までお問い合わせください。

青 野菜を食べよう 1/26 果物食育講座

田原小学校の3～6年生を対象に、園田美沙さんを講師に迎え、青果物食育講座(県青果物消費拡大推進協議会主催)が行われました。

園田さんは、管理栄養士やスポーツ栄養士などの資格を持ち、立命館大学トライアスロン部の栄養コーチとして選手をサポート。

今回は、野菜の種類や栄養素、役割について学習。1日に必要な野菜の量(350g)を実際に生野菜を量って体験。調理の工夫をしてバランスよく食べる大切さを学びました。



消 買い物のしくみ 1/29 消費者教育

押方小学校の5・6年生を対象に、県消費生活センター延岡支所消費生活啓発相談員の松本哲也さんを講師に迎え、消費生活教育が行われました。

お金を払って物やサービスを受けるなどの契約に関することや法律上の権利や責任などについて学習。

また、県内でも相談の多い、オンラインゲームの課金やワンクリック詐欺など、身近に潜むトラブルについて学びました。

中芝陽子さんは「おやつなど多く買わないよう考えたり、ゲームなどにお金を使わないようにしたい」と話しました。



租 税金と選挙を学ぶ 1/15 税教室

岩戸小学校の6年生を対象に、公益財団法人宮崎県北法人会延岡支部青年部(梁谷貴裕部会長)が、租税教室を行いました。

税の種類や使われ方についてクイズを交えて学んだ後、町長を選ぶ模擬選挙を実施。子どもたちは、2人の候補者の公約に耳を傾け1票を投じました。

また、1億円(1万円札1万枚)のレプリカを抱え、重さを体験するなどして、税金の大切さを学びました。

工藤瑞季さんは「税金のしくみや税金がないと生きていけないことがわかった」と感想を述べました。



租 税金の使われ方 1/20 税教室

押方小学校の5・6年生を対象に、町役場税務課職員が租税教室を行いました。

税務課の仕事内容や税金の種類などについて学んだ後、毎日の暮らしのなかで税金がどのようなところに使われ、税金がないとどのような生活になるのか解説したアニメ動画を鑑賞しました。その後、税金が使われているもの、使われていないものを○×形式で当てるクイズを行うなどして、楽しく学習しました。

佐藤楓さんは「学校や公園、道路や信号などいろいろなものに使われていることが知れた」と感想を述べました。





題名：未来のためにできること

戸高 大翔(高千穂町役場勤務)

19歳で公務員として働き始めてから、選挙に対する見方が大きく変わった。高校生の頃の自分は、政治について深く考えることなんてほとんどなく、選挙のニュースが流れても「大人たちがやっていることで、自分には関係ない」と思っていた。政治を理解するために必要な知識もなく、どこか「難しい世界」というイメージばかりが強かった。

しかし、実際に公務員として働き始めて、行政の仕組みや税金の流れを知ると、政治が自分にとってどれだけ身近で、生活に直結したものなのかが徐々にわかってきた。

道路が整備されているのも、学校や保育所の支援が行われているのも、災害対策が進められているのも、全部行政の仕組みの中にある。そして、その行政をどう動かすかを定める人たちを選んでいるのが選挙だということに、改めて気づかされるようになった。こうした政策や事業は、ただ自然と動いているわけではなく、誰かが考え、判断し、決定しているものだ。その「誰か」を決める瞬間が選挙であり、そこに参加しないということは、自分の生活や未来について他人任せにしてしまうことだと気づいたとき、私は、「自分の未来を他人任せにしていいわけがない、自分で考えて選ばなければ納得できない。私の一票で変わる未来があるのかもしれない。」と選挙に対する意識が大きく変わった。

一方で、同世代の中で選挙に関心を持っている人はまだまだ少ないと感じる。友達や知り合いと話しても政治の話題が出ることはほとんどなく、「よくわからない」「難しそう」「投票しても何も変わらない」といった言葉を耳にすることの方が多い。正直、自分も以前はそう思っていたし、政策を調べようとすると専門的な言葉が多く出てきて、理解するまでに時間がかかることもある。忙しいときほど、つい「まあいいか」と思ってしまうようになる気持ちもわかる。

とはいえ、若者が選挙に行かず、声をあげなければ、若者のための政策は後回しになっていく。実際、人口の多い年代の意見が政治に大きく影響するのは当然で、そこに対抗するには若者も行動しなければならない。投票は一人ひとりでは小さな力かもしれない。でも、すべての若者がしっかり投票すれば、それは大きな意見になるし、政治家たちも「若者の意見を聞かなければいけない」と感じるはずだ。そう思うと、一票の重さは自分が感じている以上に大きいものだと考えるようになった。

公務員という立場上、政治的に特定の人や政党を応援することはできない。その制約はきちんと守らなければならないし、政治に対して適切な距離を保つことも必要だと思っている。でもそれは決して「政治に無関心でいい」という意味ではない。むしろ行政の現場で働くからこそ、政治や政策の決定が生活のさまざまな場面に影響してくることを理解する機会が多い。だから自分なりにしっかり調べて、自分の価値観に近いと思える人に一票を投じたいと思う。それが自分の暮らす社会に対する、ひとつの責任だと感じるようになった。

19歳の自分にとって、選挙はまだわからないことばかりで、正直、不安になることもある。しかし、それはみんな同じなのだと思う。初めから政治に詳しい若者なんてほとんどいないし、大切なのは「知らないからやめておく」ではなく、「知らないからこそ自分で調べてみる」という姿勢なのではないかと感じている。選挙は未来を選ぶ行為であり、たった一票でも、自分の意思を社会に刻むことができる。小さな一歩かもしれないが、その積み重ねが社会を少しずつ動かしていくのだと思う。

これからも選挙のたびに、自分の頭で考えて、自分の意思で投票したい。そして同世代の人たちにも、「選挙って実はそんなに難しくないし、未来に関わる大事な選択だよ」と自然に伝えていけるような存在になりたい。

若者の一票は小さいように見えて、実は社会を変える力を持っている。未来を他人任せにするより、自分で選んで動いていくほうが、前向きで気持ちよく、この社会の中を過ごしていけると私は思う。



題名：「求めること」と「すべきこと」

綾 香水子(高千穂町役場勤務)

私が「成人」と言われる18歳になると同時に選挙権を与えられてから、今年で5年目を迎えました。

ここ数年では、衆議院議員選挙や参議院議員選挙などの選挙が行われ、私も投票したり、事務従事者として関わったりしました。

私は政治や選挙に対して、興味がないわけではありません。戦争や物価高騰、環境問題、少子高齢化、外交問題など問題が山積みで、生活も影響を受けています。しかし、政治や選挙に関するニュースや公約を掲げて演説を行っている様子を見ても、また「やっているな」という思いしか浮かばず、誰でもいいやという考えで投票しました。

こういう機会をいただき、自分がなぜ政治や選挙に興味・関心がないわけではないのに、真剣に考えられないのか、参加意欲が低いのかを考えてみました。

1つ目は、知識がないということです。私は、一票が政治にどのような影響を与えているのか、なぜ若者が興味・関心を持つことが大事なのかなど、政治や選挙に関する知識が足りないと思っています。まずは早い段階で政治や選挙に関する教育を受けて、知識を得ることが自分事として政治を捉え、興味や関心を持つことにつながると考えます。

2つ目は、自分自身が危機感を持っていないということです。日本は治安もよく、戦争もなく、医療や教育をしっかりと受けられる国です。私は、それが当たり前が続くものだと思っていますし、何か問題が起こっても普段の生活にはほとんど影響を感じることもなく過ごしてきたため、今の政治や日本に対して危機感もなく、真剣に日本や将来のことを考えていませんでした。

しかし、近年は始めにも述べたような解決に長い時間がかかる問題が多く発生し、影響も少なからず受けています。今は大丈夫でも10年後、50年後も今の暮らしを送れるという確証はなく、自分事としてしっかり向き合っていく必要があると思うようになりました。

3つ目は、期待をしていないということです。これまでも何回も選挙が開催され、その度に政治が止まり、公約も実現しないまま次の政権などになる状況に、誰になっても「どうせ何も変わらない」という「諦め」と「無力感」を感じています。

私は、知識不足、危機感のなさ、期待をしていないという3つの理由から、政治や選挙を真剣に考えられないのだと気づきました。そのため「知識不足」については、ニュースやSNSなどで少しずつでも情報収集をする、「危機感のなさ」については、今抱えている課題が将来にどのように影響するのか、海外で起こっていることが日本でも起こる可能性があるのではないかと片隅にでも考えておくということをしていきたいと思います。

「期待をしていない」ことについては、私は、「諦め」や「無力感」を感じさせない、「期待できる」政治にするために、議員の方々に4つ求めることがあります。SNSなどを用いて活動内容や現在取り組んでいることを発信すること、結果をしっかりと出すこと、国民が求めていることをアップデートしていくこと、不安や不信感を与える行動、発言をしないことを徹底することです。

今年18歳が「有権者」となってから10年を迎える節目の年です。若者が現状に危機感を持って、思いや考え、求めていることを示さなければならない状況になっていると強く感じます。そのためにも、政治や選挙に興味を持つこと、参加することが重要になるのではないのでしょうか。

私自身を含む「わけもん」は、今後の社会や政治に自分が「求めること」と「すべきこと」をしっかり考え、行動することが必要です。私は、「期待したい」と思える政治になってほしいということ「求め」、そのために危機感を持つ、知識をつける、投票するなどという「すべきこと」を行いたいと思います。

子育て支援センター つうしん

1/20 雪だるま製作

接着剤を付けた毛糸を風船に巻きつけてできた雪だるまに、フェルトで作った目や鼻、口を思い思いに貼り付け、仕上げにろうそくの明かりにみたてたライトを仕込んで、いろいろな表情の雪だるまを完成させました。



1/28 節分製作

節分を前に、鬼の帽子を作成しました。ビニールでできた帽子に、折り紙で顔を張り、ビニールテープを裂いて作った髪の毛を付けて、かわいい鬼が完成しました。こんなにかわいい鬼だと、退治できないですね。



●開館日 月曜日～金曜日
●利用料 無料
10時～15時30分
0982(72)4511
※感染症等の影響により閉館になる場合があります。

■あなたの年代を教えてください(✓をつけてください)

- 10代 20代 30代 40代
- 50代 60代 70代 80代以上

■広報紙を読んだ感想やご要望を教えてください

■町へのご意見や質問、要望など何でも書いてください

ご協力ありがとうございました。内容を広報紙で紹介させていただく場合があります(その場合はペンネームを表記します)。個人情報は質問などの回答以外には利用しません。

図書館から本のお知らせ



秀長と秀吉 ~天下を取った豊臣兄弟と野望に生きた戦国武将たち~

黒田 基樹 監修
NHK大河ドラマ『豊臣兄弟』超入門! 天下統一を成し遂げた秀吉・秀長兄弟の軌跡を、最新研究をもとに解説。ドラマにも登場する前田利家、浅井長政、柴田勝家、斎藤龍興など、彼らと同時代を生きた戦国武将や関わりの深い女性たちの足跡も紹介。

玉三郎の「風を得て」

真山 仁 著
稀代の女形、五代目坂東玉三郎。歌舞伎の家の生まれではなく、芸養子として梨園に入り、どう修業を積んでいったのか。梨園の至宝の知られざる生い立ちとその美学の源泉に真山仁が迫る!



オニのせつぶんたいじ
岡田 よしたか 著
節分が近づき、ちょっとドジで気弱な赤オニふたりが、豆まきからあの手この手を尽くして逃げようと、右往左往する節分絵本。
軽妙な関西弁は読み聞かせにぴったりのテンポ感で、親子で笑える1冊。

今月の俳句

選者 田上 比呂美



- | | | | |
|----------------------------|--|--|--|
| 今月は、小中学校から、61句の作品が寄せられました。 | 押方小3年 佐藤 杏 <small>あんず</small>
梅の花
みがすっぱくて
ふしぎだな | 押方小2年 坂本 琴音 <small>ことね</small>
風がふく
白くて丸い
うめの花 | 押方小1年 加藤 心々奈 <small>ここな</small>
うめの花
お日さまあたって
ひかっている |
| | 押方小6年 原田 唯楓 <small>いぶき</small>
節分だ
いっぱい豆を
まきましよう | 押方小5年 甲斐 巴菜 <small>はな</small>
節分に
豆まきするよ
本気でね | 押方小4年 堀 紗榎 <small>すずか</small>
しょうどくが
ピリツとしひれる
あかぎれめ |
| | 岩戸小4年 馬原 璃空 <small>りく</small>
あさくると
ふとんがぼくを
はなさない | 岩戸小4年 佐藤 笑菜 <small>えな</small>
冬の音
たたくと落ちる
つららがね | 岩戸小4年 中西 泉月 <small>いづき</small>
バレンタイン
友チョコわたして
仲なおり |
| | 高千穂小3年 甲斐 美羽 <small>み羽</small>
雪がふり
きつねも白色
銀世界 | 田原小4年 茨木 應太 <small>おつた</small>
ひょうたん池
マイナスこえて
氷はる | 田原小4年 富高 輝 <small>ひかる</small>
ふきのとう
春に向けての
準備中 |
| | 高千穂中1年 佐藤 禾門 <small>かもん</small>
冬の夜
舞手奏でる
笛の音 | 高千穂中1年 飯干 ひかり
冬の朝
家の芝生に
白い綿 | 高千穂小3年 長田 莉歩 <small>りほ</small>
雪だるま
さいごに目をつけ
かんせいだ |
| | | | 田原小3年 迫田 日世里 <small>ひより</small>
ふきのとう
じつくりいためて
いただきます |
| | | | 高千穂小3年 甲斐 舞香 <small>まいか</small>
雪がっせん
たたかえたたかえ
負けました |





お問い合わせ 高千穂町社会福祉協議会 ☎0982(72)3663

こんにちは。社会福祉協議会です。
高千穂町社会福祉協議会からのお知らせ

食べる・あそぶ・学ぶ・笑う・ツナガル

みんなの♡ 地域・子ども食堂 まんまるカフェ

全国的に広がりつつある「子ども食堂」を聞かれたことがありますか？
高千穂町社会福祉協議会では、令和元年に地域の各公民館(5地区)のご協力により、みんなが笑顔でまんまるになれるカフェのように、気楽に過ごせる場所になるようにと「まんまるカフェ」の名前で実施したのが始まりでした。

しかし、次年度には新型コロナウイルス感染症が流行したため、しばらく開催ができない状況が続いていました。

令和4年度には、フードバンク事業(おむす便)を利用されているご家族や気になるご家族に向けて「まんまるカフェ」のお弁当バージョンを企画し、ボランティアの方の協力により9カ月間、毎月1回お届けする事で地域支援として活動できました。

令和5年度からは、年6~7回をめぐりに通常の「地域・子ども食堂」を開催しています。
地域・子ども食堂「まんまるカフェ」は参加に条件はなく、子どもはもちろん大人、高齢者までいろいろな方が利用できます。

仲間や友達づくり、食べる事の楽しみを一緒に共有しゲームやレクリエーションを通して、町内のみんながツナガル居場所作りを目指しています。

開催前には、チラシを保育園や認定子ども園・小中学校に配布し、町民の皆さまには小組回覧で毎回お知らせしています。

笑顔あふれ、おなかいっぱいになれる「まんまるカフェ」にぜひいらしてください。たくさんのご来場をお待ちしています。



ふれあい給食サービス有償ボランティア募集

社会福祉協議会では、在宅高齢者世帯、心身障がい者世帯など、調理が困難なお宅に給食を作り配達をするボランティアを募集しています。

【活動内容】調理と配達、または配達のみのみ

【調理室】給食センター(温水プール横)または上野出張所

【活動時間】調理と配達・・・午後1時~4時30分程度

配達のみ・・・午後3時30分~4時30分程度

- いずれも車をお持ちの方。
- 実費程度の支給があります。
- 調理・配達時間は(夏季・冬季)で変更があります。



詳細については、高千穂町社会福祉協議会(☎72-3663)までお問い合わせください。



お問い合わせ 町民生活課 国民年金係 ☎0982(73)1203

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

国民年金とは、自分や家族の加齢・障害・死亡などで、経済的に自立した生活が困難になるリスクにそなえ、すべての国民が加入し支え合う仕組みです。20歳以上60歳未満の学生・農林漁業者・自営業者・無職の方等は、国民年金に加入し、保険料を納付することが義務づけられています。

保険料の納付方法について

令和7年度の国民年金保険料は、月額17,510円です。保険料は日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストア・スマホアプリで納めることができます。

また、便利でお得な口座振替・クレジットカードでの納付もできます。

⚠️ 不審な電話や案内にご注意ください!

日本年金機構や厚生労働省から、電話で家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号を聞いたり、手数料などの金銭を求めることはありません。

保険料の納付期限について

毎月の保険料の納付期限は「翌月の末日」です。保険料の納め忘れの状態、万一障害や死亡といった不測の事態が発生すると障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合がありますので、必ず納付期限までに納めてください。

保険料の免除・猶予制度等があります

経済的な理由等で保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度(50歳未満)」がありますので、役場町民生活課国民年金係でのご相談、またはお早めのお手続きをお願いします。

お便り ありがとうございます

お寄せいただいたお問い合わせの一部をご紹介します。紙面の都合上、要約させていただく場合がありますのでご了承ください。

年末年始、折原の公園を閉鎖するのはどうしてですか？ 体育館やグラウンドは理解できますが、公園を閉鎖しなくてもよかったのでは？ (名前なし)

教育委員会より
貴重なご意見ありがとうございます。
12月28日から1月3日にかけて、折原グランド駐車場を試行的に閉鎖したことにより、公園やトイレをご利用の皆さまにはご不便をお掛けしました。
今回の閉鎖は、大型車両の駐車やアスファルト劣化に関する安全面の課題を確認するために実施しました。町としては、積極的に閉鎖する考えはありませんが、やむを得ず最小限の措置として行いました。
一方、公園やトイレ利用に不便が生じたことから、今後は必要な範囲にとどめ、普通車が利用できる区画を確保するなど、閉鎖区域の見直しを行います。また、防火水槽(地下タンク)がある区域など、法令上閉鎖できない場所については、常時可能とします。
大型車両の駐車については、引き続きご遠慮いただけるよう対策を講じながら、誰もが安心して利用できる施設管理に努めてまいります。

点線に沿ってお切りください(郵便はがき可)

郵便はがき

料金受取人払郵便

延岡局承認

74

差出有効期限 令和8年12月19日まで

宮崎県西臼杵郡 高千穂町大字三田井 13 番地

高千穂町役場 企画観光課 行

ご住所

電話番号 () -

おなまえ

ペンネーム

※記入がない場合はイニシャルで表記させていただきます

今月の表紙

担任の中武先生の話では、「今回で3年連続の応募。運動会が終わってひと段落したこの時期に、何か目標を立てチャレンジしてみようとしたことがきっかけ」「今年の振付曲が、こっちのけんとさんの『はいよろこんで』。ポップな曲で、子どもたちも知っている曲。また、過去2年、応募したことを見てきた子どもたちが、自分たちも挑戦したいとのことで練習をはじめた」とのことでした。



- 祝！ご誕生**
掲載を希望された方の名を（敬称略）紹介しています。
- 波多江 彩友 ちゃん（長女・三田井東）
 - 星月 さん 夏希さん
 - 佐藤 七星 ちゃん（長女・三田井東）
 - 聖也 さん 奈津子さん
 - 内倉 花瑠 ちゃん（長女・下押方）
 - 俊貴 さん 未来さん
 - 土持 芽結 ちゃん（長女・三田井北）
 - 勇太 さん 裕未さん



町の人口

令和8年2月1日現在
※カッコ内は先月との比較
世帯 4,801戸（-2）
人口 10,524人（-4）
男 5,103人（-4）
女 5,421人（-0）
令和8年1月中の
転入 16人 転出 9人
出生 6人 死亡 17人

事件・事故

令和8年1月中の ※暫定値
事件(刑法犯) 件数 9件
交通事故
人身事故 件数 1件
死者 人数 0人
負傷者 人数 1人
物損事故 件数 33件

ふるさと納税

令和8年1月中の寄付金
件数 142件
金額 565万円
令和7年度合計
件数 6,459件
金額 1億9406万3780円

町税などの納期限

2月の納期限
町民 固定資産 軽自動車
国保 介護 後期高齢者
上(下)水道 簡易水道
下水道受益者負担金

応援
ありがとうございます



- 香典返し**
高千穂町社会福祉協議会(敬称略)
- | 遺族名 | (住所) | 続柄 | 物故者 |
|--------|--------|----|-----|
| 佐藤 静也 | (立宿) | 父 | 義孝 |
| 大賀 雄二 | (中川登) | 父 | 睦雄 |
| 宮本 憲明 | (本組) | 母 | トチ子 |
| 佐藤 盛志 | (土呂久) | 母 | スガ子 |
| 佐藤 静子 | (五ヶ村) | 夫 | 初雄 |
| 小笠原マサエ | (下永の内) | 夫 | 利吉 |
| 佐藤 千賀子 | (下田原) | 夫 | 道雄 |
| 馬原 徳洋 | (三田井東) | 母 | ヨシエ |
| 佐藤 一利 | (下組) | 父 | 富永 |



令和8年 春季全国火災予防運動・全国山火事予防運動・車両火災予防運動

期間 いずれも3月1日(日)～7日(土)

春季全国火災予防運動の目的 春季全国火災予防運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的とするものです。

主唱 消防庁

防火標語 2025年度 全国統一防火標語『急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし』

全国山火事予防運動の目的 全国山火事予防運動は、広く国民に山火事予防意識の啓発を図るとともに、予防対策を強化し、森林の保全と地域の安全に資することを目的とするものです。

主唱 林野庁、消防庁

防火標語 『山火事を 起こすも防ぐも 私たち』

車両火災予防運動の目的 車両交通の関係者及び利用者の火災予防思想の高揚を図り、もって車両等の火災を予防し、安全な輸送確保することを目的とするものです。

主唱 消防庁、国土交通省



近年の大規模地震では、電気に起因する火災が多く発生しており、南海トラフ地震や首都直下地震の被害想定においても、火災による大きな物的被害及び人的被害が想定されるため、感震ブレーカーの設置等地震火災対策を推進する必要があります。さらに、令和7年は大船渡市をはじめとする大規模な林野火災が発生しており、今年に入ってから上野原市などで大規模な林野火災が発生しています。

本年1月からは、「林野火災注意報」「林野火災警報」の運用を開始しました。火災は、ひとたび発生すると消火困難な大火となり、非常に危険な状況となります。みなさまの大切な生命や財産を守るためにも、日頃からの意識的な「火の取り扱い」と「防火対策」を心掛けましょう。

なお、火入れやたき火等の火を使用する行為には、消防本部または役場農林振興課に届け出が必要です。

☎西臼杵広域行政事務組合消防本部 ☎0982-82-2900 ☎農林振興課 ☎0982-73-1208

高千穂町光ケーブルの接続負担金が変わります

4月1日から、光ケーブルの接続負担金が次のとおり変更となります。

工事区分	変更前	変更後
法人又は事業所による新規引込工事、回線追加等	30,000円	60,000円
個人世帯等による新規引込工事、回線追加等	20,000円	40,000円
法人、事業所、個人世帯等による再開引込工事、引込線移設等	10,000円	20,000円
法人、事業所、個人世帯等による引込線撤去工事	10,000円	10,000円
撤去されることが明確である現場事務所等の仮設建造物に係る工事等	30,000円	全額

※ただし、3月31日までにお申し込みをされた方で、4月30日までに接続工事が完了する場合は、変更前の金額となります。

☎企画観光課 ☎0982-73-1207

紡ぐ感動 神話となれ
日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ
第81回国民スポーツ大会 2027 第26回全国障害者スポーツ大会
2月20日現在
高千穂町武道館：剣道競技開催まで **あと590日**



▼独身税!?
この名称を聞いたことはありますか?
正式には「子ども子育て支援金」といって、令和5年12月に閣議決定された「こども未来戦略」加速化プランに定められた子育て支援策の財源の一部となるもので、加入する医療保険制度の医療保険料とあわせて拠出することになっています。で、配偶者や子どもが無等に問わず負担(事業者も負担)することとなります。
支援金(負担額)は、加入する保険制度や年収によって変わりますが、本年4月分の保険料から徴収され、令和10年までに段階的に引き上げられます。なお、同時に決まった「全世代型社会保障構築を目指す改革の道筋(改革工程)」における歳出改革の取り組みによって、社会保険の負担が軽減されることから、実質負担はないとされています。
これら、「子ども子育て支援法等」の一部を改正する法律(令和6年法律第47号)によって成立したものですので、興味のある方は調べてみてください。これから消費税や社会保険料はどうなるのやら…。働いて働いて…働いて(三)

令和8年消防団表彰者

※一部敬称略

県知事表彰

分団長 江藤 利彦 (第5分団本部)
副分団長 平野 竜寛 (第1分団本部)
副分団長 田上 厚志 (第4分団本部)
部長 佐藤 孝子 (団本部)

家族(配偶者)表彰

村上 千代様(団本部分団長 村上辰生)

日本消防協会会長表彰

功績章 副団長 甲斐 圭一 (団本部)

精績章

分団長 竹次 誠輝 (団本部)
分団長 村上 辰生 (団本部)

勤続章

団員 大賀 誠 (第5分団第2部)

県消防協会会長表彰

功績章 分団長 工藤 慎一郎(第3分団本部)
分団長 田上 幸生 (第4分団本部)

精績章

部長 依 義雄 (第1分団機動部)
部長 吉永 貞幸 (第1分団第2部)
部長 坂本 武志 (第2分団第2部)
部長 中西 裕一 (第3分団第1部)
部長 児嶋 尚憲 (第3分団第2部)
部長 木下 智博 (第3分団第3部)
部長 佐藤 省二 (第3分団第4部)
部長 佐渡 誠 (第4分団第1部)
部長 安在 直 (第4分団第2部)
部長 佐藤 浩 (第5分団第2部)
団員 佐藤 卓哉 (第5分団第2部)

親子団員表彰

団員 本願 和茂(第3分団第2部)
団員 本願 聖仁(第3分団第2部)

家族協力者感謝状

坂本 可奈子様 (第2分団分団長 坂本 卓之)
平野 由衣様 (第1分団副分団長 平野 竜寛)
佐藤 明香様 (第3分団副分団長 佐藤 尊文)

県消防協会

西臼杵支部長表彰(勤続15年)

■部長 第1分団第1部 桐木 将成
第2分団第1部 原田 晃成

■班長

第1分団第1部 甲斐 隆善
第3分団第4部 工藤 伸幸
第5分団第1部 工藤 捺樹
第5分団第2部 佐藤 庄悟

■団員

第1分団機動部 藤原 翔太
第1部 興柁 諭史
第1部 飯干 良次
第2部 田崎 勇樹
第2分団第2部 織田 勝幸
第3分団第1部 藤田 士史
第1部 佐藤 聡
第4分団第2部 安在 勇樹

町長表彰

永年勤続表彰(勤続25年)

■分団長 団本部 佐藤 康啓

■副分団長

第4分団本部 田上 厚志
第5分団本部 佐藤 健太

■団員

第1分団機動部 佐藤 政雄
第2分団第2部 坂本 伸幸
第3分団第4部 佐藤 秀樹
第4分団第2部 田上 一仁

永年勤続表彰(勤続20年)

■副分団長 第2分団本部 坂本 将丈

■部長

団本部 佐藤 孝子
第1分団機動部 依 義雄
第2分団第2部 坂本 武志

■班長

第1分団第2部 佐藤 政和
第4分団第1部 佐藤 久寿
第2部 安在 優
第2部 興柁 優一郎
第5分団第2部 佐藤 伸幸

■団員

第1分団第2部 甲斐 敬人
第2分団第2部 飯干 友博
第3分団第1部 中西 真介
第2部 佐藤 俊幸
第2部 馬原 勇
第3部 後藤 英樹

団長表彰(勤続10年)

■班長 団本部 木野 唯可

■団員

第1分団機動部 安在 孝之
機動部 杉本 竜樹
第1分団第2部 尾賀 竜太
第2部 藤野 将和
第2部 田崎 宗市郎
第2部 田部 匠悟
第1部 飯干 隆佑
第1部 甲斐 誠也
第3分団第1部 都 貞夫
第1部 工藤 崇一郎
第2部 佐藤 記隆
第3部 佐藤 翼
第4部 一水 隆樹
第4部 坂本 昂也
第4部 佐藤 功一
第4部 富高 裕介
第4部 土持 秀志
第4分団第1部 興柁 州平
第5分団第1部 戸高 純一郎
第1部 菅 友秀
第1部 甲斐 伸一郎
第1部 工藤 信太
第1部 工藤 源大
第2部 佐藤 健史

